

時の動き

軍事費増やして生活壊すな！

「11・30 in 日比谷野音」に1500人

新社会党中央本部

宮川 敏一

「軍事費増やして生活壊すな！改憲反対！カルト癒着の政治をただせ」をスローガンに「11・30 in 日比谷野音集会」は開かれた。集会は、立憲野党の国会議員、市民から「憲法守れ、軍事費増強反対、インフレを止める政治を」が訴えられた。集会後は久々の国会請願デモ行進に1500人が参加、出迎える立憲野党議員を激励した。

11月30日、日比谷集会を挟み「敵基地攻撃能力」を巡り国会が動いた。戦後の安全保障政策の危機が最悪を迎えた。自民党と公明党は、自衛目的で相手のミサイル発射拠点などを叩く、国家安全保障戦略など安保関連三文書

を年末までの改定に向け、「敵基地攻撃能力」の保有を認めることで合意した。それに維新、国民が追従、容認を公表した。そして立憲野党第一党の立憲民主党までもが容認を調整たと。これは錯覚でもない現実。あの日比谷集会はなんだったのか？ 怒りさえ湧いてくる。

自民党は、敵基地攻撃能力の保有を盛り込んだ安保関連三文書を政府が、今月中に閣議決定する流れになる。敵基地攻撃能力は、安保法制（集団的自衛権含む）と同じく現行憲法下ではやってはいけない、持つてはいけない戦力だ。専守防衛を投げ捨て、防衛費二

倍は生活安全保障も守られない。立憲民主党の信頼は揺ぎ、不安でならない。立憲民主党の近藤昭一議員は国会請願で、「軍事費増やして生活壊すな！改憲反対！カルト癒着の政治をただせ」と党を代表して挨拶した。私は、近藤昭一議員にメールを送った。「近藤昭一さんの思いを貫いてください」、すぐに返信が届いた「当然です！がんばります」と返信があった。菱山南帆子さんは「立憲民主党は、日比谷野音で『敵基地攻撃能力反対』と言っていたし、国会請願デモではちゃんと看板も出していた。それが『容認で調整』なんて、一週間も経たないうちに



デモ行進 (2022. 11. 30)

主催者の勝島一博さんも「国会で憲法審査会が開かれ改憲の実績づくりを着々と進めている。その第一の狙

どういう事？ 党内できちんと議論してください。党内の方も声を上げてください」と檄を飛ばした。

NHKなどは、戦争勃発を招く危険性のある「敵基地攻撃能力」について、肯定派の学者の見解を長時間垂れ流し、キャスターが賛同して「わがこととして考えましょう！」などと呼び掛ける。その直後の参院予算委の報道で野党ではなく与党の肯定質疑のみを取り上げる。こんな公共放送は害悪だ。

日比谷集会は、岸田政権の無謀な戦争への道を打ち砕き、15000人の集会和デモ行進、国会請願をやり切った。

いが緊急事態条項創設にある。緊急事態条項は憲法を停止させる非民主主義行為だ。絶対に許さず、自公政権の蛮行を阻止しよう」と発言した。続いて立憲野党が挨拶をした。

◆近藤昭一議員 (立憲民主党)

分断を煽るのではなく、世界を繋いでいかなければなりません。それができるのが、憲法9条を持ち、唯一の戦争被爆国である日本です。

◆小池晃議員 (日本共産党)

岸田政権の大臣が次々に辞めるスリ―アウトチェンジ！ トマホークなど平和憲法下で不必要！ 平和憲法をもつ日本がやるべきことでない。

◆くし淵万里議員 (れいわ新撰組)

軍拡競争をやめさせる。平和外交が協調第一。自民党は平和憲法を守らない。平和を大事にしない、こんな政府は変えよう。

◆新垣邦男議員 (社会民主党)

憲法審査会で平然と日本国憲法を否

定する。沖縄を縦横無尽に軍用車両が走り、空にはオスプレイが飛ぶ。沖縄は米国でない。

◆伊波洋二議員 (沖縄の風)

政府は、抑止力だと日本各地で日米軍事訓練を繰り返している。日米軍事同盟は平和に寄与しない。戦時になれば日本を戦場にする。

【特別報告】

有田芳生さん (ジャーナリスト)

旧統一教会が史上最高の危機だと自民党幹部は言う。問題は、1970年代で朴大統領時に、政治と癒着で文鮮明の機関が広がり、軍事を兼ね備えた集団に台頭した。戦後の闇絵を暴くのです。カルト教団はいらない。

集会後のデモ行進は、国会議事堂に向かい隊列が伸びた。衆参面会所前には立憲野党議員と司会の菱山南帆子さんが出迎えた。(22・12・7記)

(みやがわ としかず)